

# 女性のためのつながりサポート事業【岩手県】

総事業費	12,639 千円
交付金額	9,479 千円

## 地域の実情と課題

- ◆ 岩手県の労働者の賃金や非正規職員・従業員の割合は、男女間格差があり、女性は貧困等生活上の困難に陥りやすい状況にある。
- ◆ 新型コロナウイルス感染症の長期化の影響により、孤立や生活困窮などの様々な困難を抱える女性が増加することが懸念されることから、女性の多様な相談支援ニーズに対応できるきめ細かい包括的な相談支援体制を構築する必要がある。

## 事業の特徴

- ◆ 孤独・孤立で不安を抱える女性を支援するため、支援拠点である「いわて女性のスペース・ミモザ」を設置し、相談の受付、居場所づくり、女性用品の提供を実施。

## 事業の効果

- ◆ 居場所づくり(定例・出張サロンの開催)では、ミモザの花を使ったキーホルダー等の手作り体験を企画するなど、参加者同士の会話が弾むようなきっかけづくり、参加しやすい環境づくりに努め、コロナの長期化の影響により不安や孤独を抱える女性に対し寄り添ったきめ細かい支援を実施した。
- ◆ 支援が必要な女性へのつながりを作る機会として、生理用品提供時に、ミモザのチラシを同封し、ミモザの周知を図った。

## 目的・目標

- ◆ 孤独・孤立で不安を抱える女性を支援するため、支援拠点である「いわて女性のスペース・ミモザ」を設置し、相談の受付、居場所づくり、女性用品の提供を実施。

## 連携団体

- ◆ いわて女性の活躍促進連携会議構成団体(20団体)

岩手県商工会議所連合会、岩手県中小企業団体中央会、岩手県商工会連合会、一般社団法人岩手経済同友会、一般社団法人岩手県経営者協会、岩手県中小企業家同友会、一般社団法人岩手県銀行協会、岩手県信用金庫協会、岩手県農業協同組合中央会、岩手県漁業協同組合連合会、一般社団法人岩手県農業会議、岩手県森林組合連合会、一般社団法人岩手県建設産業団体連合会、岩手県消防長会、認定NPO法人いわて子育てネット、特定非営利活動法人参画プランニング・いわて、岩手労働局、岩手県男女共同参画センター、ジョブカフェいわて、岩手県

## 今後の課題

- ◆ 新型コロナウイルス感染症の長期化により顕在化した孤立や生活困窮などに加え、物価高騰によりさらなる困難に直面している女性に対し、継続した支援が必要。

## 6 女性のためのつながりサポート事業

新型コロナウイルス感染症の長期化の影響により、孤立や生活困窮などの様々な困難を抱える女性を支援するため、支援拠点「いわて女性のスペース・ミモザ」を設置し、相談窓口の設置、居場所づくり(定例・出張サロンの開催)、女性用品の提供を実施(設置期間:令和4年4月1日~令和5年3月31日)

【委託先】 NPO法人インクル・いわて

### 【実績】

相談件数	937件
居場所(サロン)	48回 252人利用 県内4か所 月4回開催
出張相談	12回 53人利用
女性用品提供	5,100人分を提供 (ミモザ、市町村窓口、大学等で提供)



定例サロン会場の様子



出張サロン会場の様子

岩手県女性のためのつながりサポート事業  
(令和4年4月1日~令和5年3月31日)

ひとりじゃないよ。  
あなたを支える人が  
ここにいるから。

**いわて  
女性のスペース・  
ミモザ**

【相談・予約・問い合わせ先】  
Tel.090-6457-7887  
mail: iwate.mimosa@gmail.com  
※対策・オンライン相談は予約制

【受付時間】 月・火・水 12:00~18:00  
(水・土・日・祝日休み)

【運営】 認定NPO法人インクル・いわて  
(岩手県男女共同参画センター内)

岩手県男女共同参画センター  
でも相談を受け付けていますので  
ご利用ください。

**岩手県男女共同参画  
センター相談室**  
Tel.019-606-1762

【受付時間】  
火・金 13:00~20:00  
水・土・日 9:00~16:00  
(月休)

コロナ禍のせいかなんとか不安や孤独を感じる。他人には言えないけど、結構しんどい。困っているのにどうしたらいいかわからない。そんな、あなたの悩みを聞かせてください。ひとりで背負わず、少し分けてください。ここは、年齢や立場に関係なく、女性ならここならでも安心して相談できる場所です。

いわて  
女性の  
スペース・  
ミモザ  
Mimosa

サロンや出張相談など、くわしくはこちらから

女性専用の相談窓口 電話相談 対面相談 メール相談 オンライン相談(ZOOM) 出張相談 サロン

相談や利用は無料です  
iwate-mimosa.com